



この挑戦が、未来となる。

ちゅうぎんフィナンシャルグループ



中国銀行

NEWS RELEASE

令和6年11月6日

株式会社 中国銀行

倉敷市との企業版ふるさと納税の推進に関する契約の締結について

中国銀行（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 頭取 加藤 貞則）は、倉敷市（倉敷市西中新田640番地 市長 伊東 香織）が取組む企業版ふるさと納税の推進に関する契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

1. 目的

倉敷市の企業版ふるさと納税対象事業に関する情報を、寄附を検討している当行のお取引先さまに提供し、本制度の活用を促進し、官民連携事業の創出を通じた地方創生の実現を目的としています。

2. 取組み開始日

2024年11月6日（水）

3. 倉敷市長からのメッセージ



倉敷市長 伊東 香織

私たちのまち倉敷市は、白壁の美しい街並みを残す美観地区や瀬戸内海国立公園をはじめとした豊富な観光資源に恵まれ、水島臨海工業地帯を中心とした企業や繊維産業などの製造業、各地域の特色ある農産品・水産物など伝統産業から先端産業まで多種多様な産業を有するまちです。

私たちは、企業の皆様と共に、倉敷市の魅力をさらに高め、地域全体の発展を目指して取り組んでまいりたいと思っています。ぜひ、企業版ふるさと納税を通して倉敷市の発展にご支援をいただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

【企業版ふるさと納税について】

2016年度に創設された企業版ふるさと納税は、国が認定した地域再生計画に位置付けられる地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附をおこなった場合に、法人関係税から税額控除する仕組みです。

企業版ふるさと納税を活用することにより、地方公共団体にとって、地方創生プロジェクトへの資金調達ができ、寄附企業にとっては地方創生プロジェクトに寄附することで地域貢献が可能になるとともに、地方公共団体とのパートナーシップ構築のきっかけとなり地域資源を活かした新事業の展開に繋がる可能性があります。

【該当するSDGs目標】



以 上